

充分其、意ヲ得サリシモノ、如シ

久二月二十七日別記(三)、出勤戒告書ヲ發セリ

本會社側ハ以上、知々各様、切前運動ヲ為ス一面女工員ノ  
父元ヲ呼ヒ出シ一時歸國方説得シツ、アリタルカ事議團  
側、引止業ニヨリ業外委切セサルヲ以テ更ニ職員ニ名  
ヲ年初メトシテ二月二十七日女工員ノ國元タル近藤(茨  
城方面)ハ派遣順次各府縣募集地、父元ニ面接セシメ會  
社ノ立場ヲ釋明、上一時歸國方ヲ感通シツ、アリ尚一方  
爭議永續ヲ見越シ三月、學期末ヲ控、新規女工ヲ採用ス  
ハ、目下手配中ニアリ

久二月一日午後七時會社ハ更ニ左記十三名、第二回解雇  
發表ヲ為セリ

記

野呂三四郎 斎藤忠三郎 大関 高文

上島 弘作 森 昇一 大岡 三一

萩原 國一 青野 藤市 星 勇造

滝川 敬助 二葉 春吉 杉山 新一郎

渡辺 賢

10 而シテ現在ニ於ケル會社側、態度ヲ見ルニ

金町工場ハ綿糸ノミ、工場ニシテ從來百名ノ機械ヲ据件  
ケ作業シ来リタルモ最近毎月一万ニ三千圓ノ欠損アリ罷  
業決行後ト至テ約半數五十名ヲ社員職員一休トナリ運転  
シツ、アルヲ以テ他工場ニ波及セサル限リ殆ント事業ニ  
ハ何等ノ肩背ヲ感スルトコトナク總同盟カ昨年十一月凡  
スル果行脅迫ヲ用ヒ會社團體ヲリシ金町工場工員向上會  
全員ヲ獲得シ下ラ會社ニ於テ男女工、修養團體ヲ作セ  
ムトスレハ之レニ及テ排撃シ又總同盟オソル組織下ニ  
以テ沿津工場、如々女工ニ對マシ只一回ノ京教講座スラ會社